

様式第9号（第5条関係）



令和2年2月13日

南相馬市議会議長

会派名 友和会
代表者氏名 中川 庄一



調査研究報告書

- 1 期間 令和2年2月3日（月）～2年2月4日（火）

- 2 参加者 ① 中川 庄一 ② 今村 裕
③ 細田 廣 ④ 田中 一正
⑤ 菊地 洋一 ⑥ 大場 裕朗

- 3 旅行先及び調査研究内容 別紙のとおり

別紙

調査研究内容

月日	令和2年2月3日(月)～2年2月4日(火)
旅行先	福島市(県議会、県警本部)
調査研究事項	○県議会議長に対し提出した台風第19号等災害に関する緊急要望書に対する各担当部局からの説明及び状況調査 ○県警本部での視察
〔内容〕	
2/3 県議会 第一特別委員会室にて、県議会議長へ対し提出した要望書に対する県各担当部局からの説明をいただき、主な内容は次の通りである。	
①河川復旧及び改良復旧等に関する事【説明：県土木部】	
2月上旬に全県の災害査定が終了する見込みであり、被害各箇所の現地状況を確認の上、年度内での復旧工事発注を目指す。河川復旧については、原形復旧が基本だが、原形にとらわれない強化を実施したいとのこと。	
②利水ダムに関する事【説明：県農林水産部】	
ダムは河川法を根拠に運用されている。近年の災害から、国はダムの運用に関する見直しを図っていることから、国の方針を注視したいとのこと。洪水に備えた事前放流については現在定めがないため、管理規定を設ける方向で検討中とのこと。	
③災害復旧事業に対する財政支援に関する事【説明：県教育庁】	
国指定無形重要文化財に指定されている相馬野馬追が執行される雲雀ヶ原祭場地の復旧については、野馬追開催までの復旧が厳しいことから、事前着工が認められるとのこと。	
④主要地方道「原町川俣線」の被災箇所の早期復旧並びに改良整備促進について【説明：県土木部】	
復旧工事について現在、着工中とのこと。	
⑤主要地方道「原町浪江線」の被災箇所の早期復旧並びに改良整備促進について【説明：県土木部】	
原町区上町地内は変則交差点のため、改良整備については詳細を検討中。原町区馬場地内の歩道整備については、交通安全プログラムに含まれていないため現状では難しいとのこと。同区馬場横川地内の鉄山溜池付近の拡幅工事については、昨年契約済みとのこと。	
⑥地域医療の充実について【説明：県保健福祉部】	
県では平成20年度から、本県での医師の確保・定着を図るための計画を進め、その医師達がようやく医療現場に従事しようとしている。(就学資金の優遇策を導入したがすぐに結果が出てくるものではない。) 県立医大を含め、全県で医師不足となっている。	

南相馬市立総合病院から整形外科医師2名が引き上げられる件について、形成外科の医師不足から県立医大が決定したとのこと。総合病院の整形外科について、外来は従来通りであるが常勤医師が不在であると手術等が行えなくなることから、医師の引上げについて再検討を依頼するが、現状では対応困難であるとのこと。

2/4 県警本部にて、県警広報から本部の概要を説明いただき、通信指令室及び交通管制センターを窓越しに視察した。通信指令室では、県内での110番通報を全て受け取り、関係する警察署へ指令している。県内主要道路に設置しているライブカメラ、LHシステムによる渋滞情報、GPSによる警察車両の現地確認等、最新のシステムについて説明をいただいた。